事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No. 4077 (H.24)No. 4077

子ども発達支援センター整備事業 事務事業名 担当部局名 担当室名 室長名 連絡先 子ども部 西山 正彦 62-1088 子ども発達支援センター 新·継 事業期間 根拠法令等 24 年度 発達障害者支援法 継続 平成 23 年度~ 平成

事	ソフト施策事業
業区	扶助費
分	補助金交付金
(複	投資事業
数選	施設等維持管理
択可	内部管理事務
ъ <u>ј</u>	特別及び企業会計、組合

1.事務事業の位置付け

総	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし		
合	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実		
計	施策	3	子育て・子ども支援		
画	小 施 策	3	地域における子育て支援の充実		
重片	重点施策コード				

2. 予算区分

	会計区分	事業コード	191901		
	一般会計	(中事業名) 予算書事業名			
款	民生費	子ども発達支援センター整備事業			
項	児童福祉費	(小事業名)			
目	児童福祉総務費	子ども発達支持	爰センター整備事業		

3. 事務事業の概要

事業概要

障がいのある子どもたちの健全な発達を総合的に支援するために、(仮称)子ども 発達支援センターの整備を行います。

めざす効果(事業目的)

市内及び周辺市町村の発達障害児を中心とする障害児を対象として、関係機関と連携して、総合的かつ継続的な医療を含む専門的な療育を実施するとともに、保護者や家族に対して適切な支援を行うことにより、児童の健全育成に資するものとする。

4.総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

		平成23年原		平成24年度		現在	の実施手法(複数)	選択可)	
		(実績·決算見	見込)	(計画·作成時予算額)		市が直接実	施		
		[事業内容(事業量)・事業費] [事業内容(事業量)・事業費] 業務委託(全部・一部)により実施						E施	
	主な事業の 実績·計画				指定管理				
						補助金・交			
					その他 ()				
		手数料133千円 委託料1,402千円 (設計委託料)	手数料450千円 委託料5,100千円 (設計委託料) 工事請負費82,440千円 公有財産購入費41,510千		平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度		
j	直接事業費		1,535千円	129,500千円					
財	国庫支出金			51,700					
源内	県支出金	•							
訳	地方債			77,500					
千円	その他()								
	一般財源	(0)	1,535	300		0	0	0	
人工数	職員		1.70人	1.20人					
数	臨時職員等			0.30人					
1	既算人件費		12,410千円	9,270千円		0千円	0千円	0千円	
4	· 総事業費	(0千円)	13,945千円	138,770千円		0千円	0千円	0千円	

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。 平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。

特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。 平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5.主な事業指標と成果

		事業指標名	単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標		平成24年度中に子ども発達支援センターを整備し、平成25年4月開設を目指す	件	-	-	-	-	1
成果指標	目標実績	市内の保育施設や子育てサービス、相談窓口 等の子育て支援施策して満足している市民の 割合	%	-	- 53.8		- 58.6	
	目標 実績							

6.考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等) 今後の対応方針

平成23年11月に(仮称)名張市子ども発達支援センター整備計画 策定された整備計画に基づき平成24年度(仮称)名張市子どもを策定。 発達支援センターを整備する。

7.事業を取り巻く環境

/ ·			
事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見		
単独で(仮称)名張市子ども発達支援センターの整備を進めるのではなく、(仮称)名張市総合教育センターの整備に合わせて整備事業を進める。	(仮称)名張市子ども発達支援センター整備計画(素案)のパブリックコメント意見募集を行い修正意見1件、参考意見2件、その他1件を受けた。		

8.担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

	点検項目	具体的内容(選択肢・の場合) (4)は の場合		
(1)	現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか	(仮称)名張市総合教育センターの整備との整合 を図る。		
	検討余地がある			
(2)	効果·効率性の観点から他の事務事業と連携·統合を図ることができないか 「選択肢」 できる 検討余地がある できない	(仮称)名張市総合教育センター整備事業との整		
	検討余地がある	合を図る。 		
(3)	新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか 「選択肢」 できる 検討余地がある できない	社会資本整備総合交付金(空き家再生等推進事		
	できない	業)の活用		
(4)	事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない			
	ない			
(5)	事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない)			
	反映予定なし(該当しない)			
(6)	その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	(仮称)名張市総合教育センターと一緒に工夫や		
	検討余地がある	取組みを図る。 		

9.今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)	特記事項
事業完了(完了予定含む)	
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載	